

漁海況情報第5報 (2012年8月2日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

141° 30' E 以東の表面水温が平年よりも1~2°C低くなっている。

宮城県沿岸の表面水温は18~25°Cとなっています。平年と比較すると仙台湾は0~1°C高め、141° 30' E 以東の海域では、平年より1~2°C低めとなっています。

100m 深水温については、7~11°C台となっています。平年と比較すると、141° 50' E 以西で平年よりも0~1°C低め、141° 50' E 以東では0~2°C高めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図をみると、38° N 及び 38° 30' N ラインとも水温成層が形成されています [P2.水温鉛直断面図]。

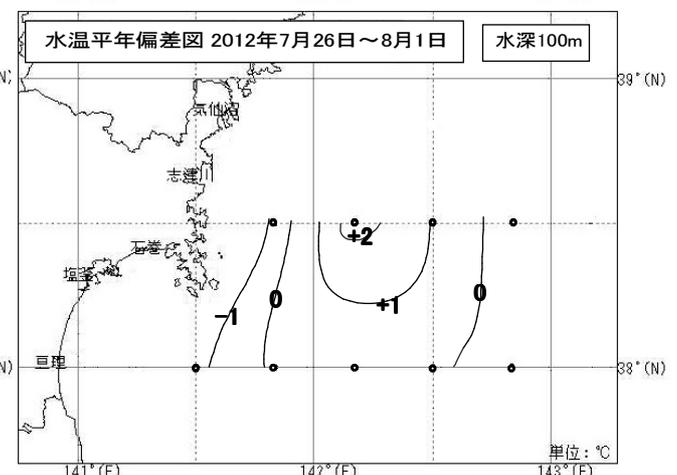
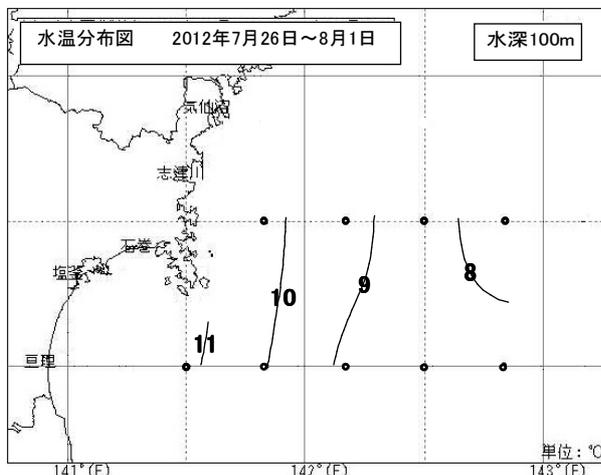
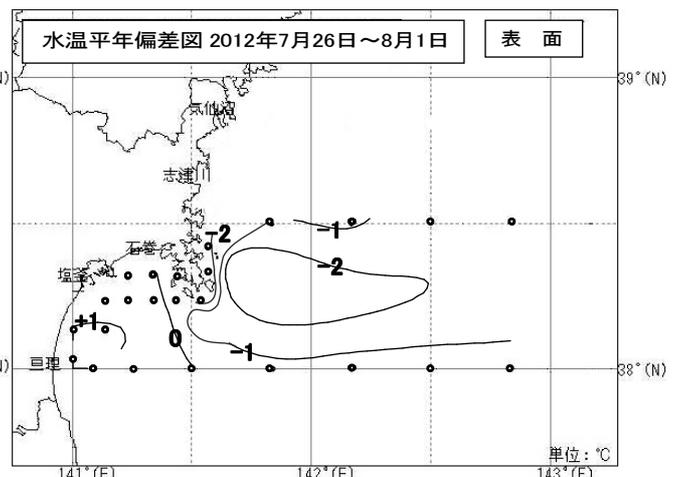
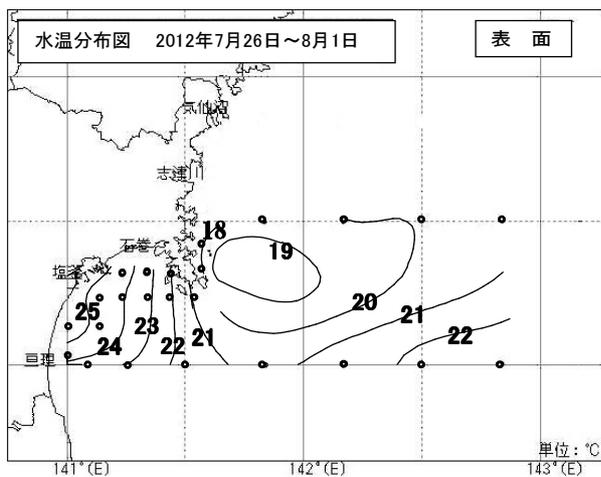
(社) 漁業情報サービスセンター配信の東北海域漁海況情報によると、常磐から三陸の沖合は広く暖水に覆われてきました [P2.東北海域の海況図：(社) 漁業情報サービスセンター]。

7月下旬の定地水温は、岩井崎、江島、佐須浜とも平年並みとなっています [P2.定地海洋観測結果]。

底層水温については、仙台湾内は13~15°C台となっています [P3. 底層水温図]。

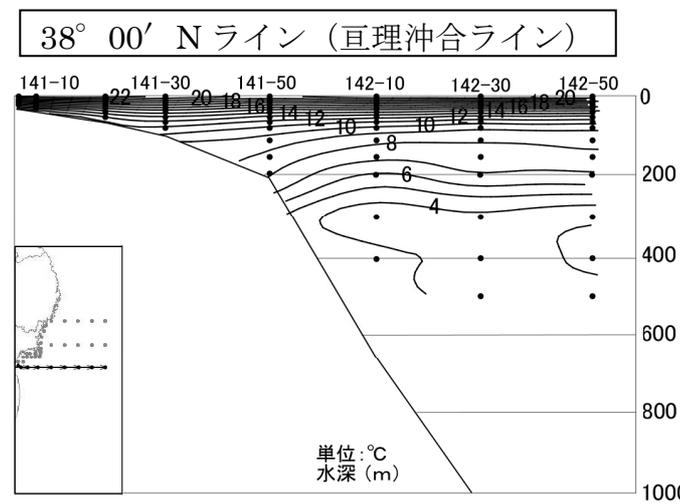
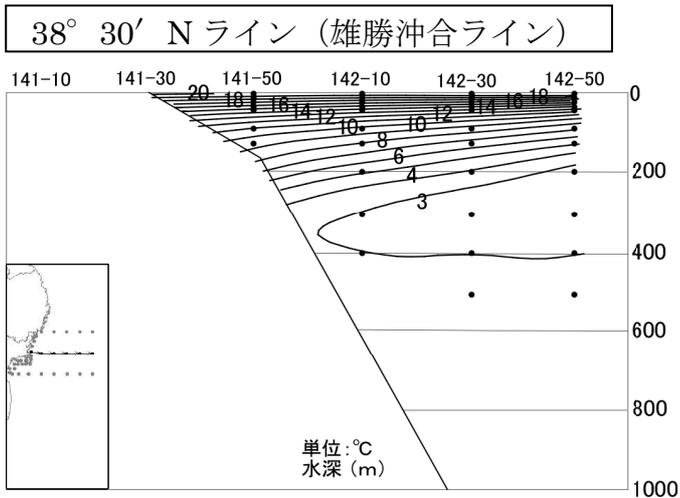
・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

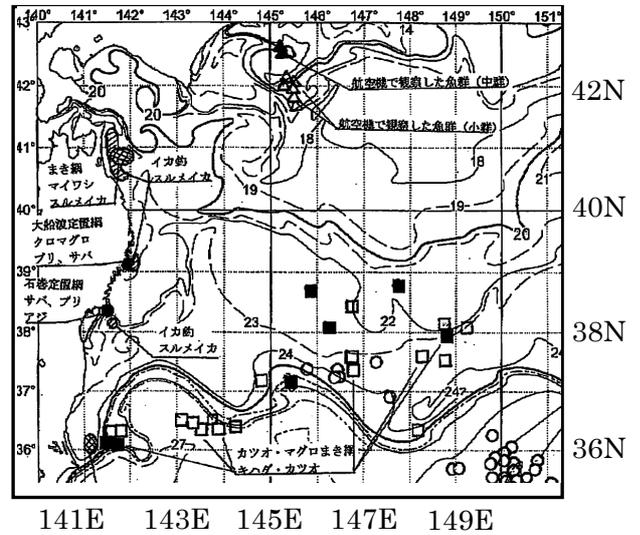


※ 観測は拓洋丸と翠皓 (東北大学から借用) が実施しました。

・水温鉛直断面図



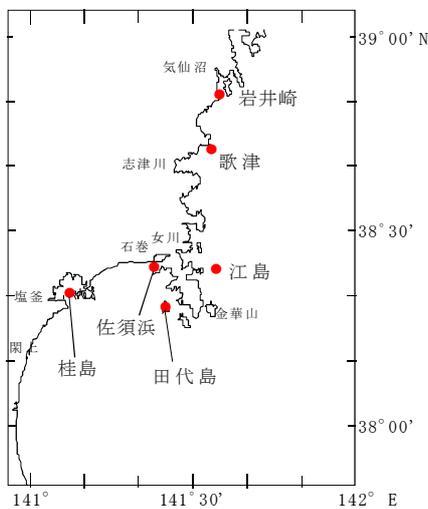
・2012年7月30日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・黒潮続流の25°Cの潮境が37° N付近に、暖水の20°Cの先端が42° Nに北上し、常磐から三陸の沖合は広く暖水に覆われている。
- ・津軽暖流が張り出して三陸沿岸の冷水が消失し、下北から三陸・常磐沿岸は20~22°C台に昇温している。

・定地海洋観測結果 (°C)



観測点	7月下旬		平年差	前年差
岩井崎	19.3	平年並み	+0.4	-0.6
江島	18.5	平年並み	+0.1	-0.3
佐須浜	22.3	平年並み	-0.6	-0.4
桂島	24.1	-	-	-

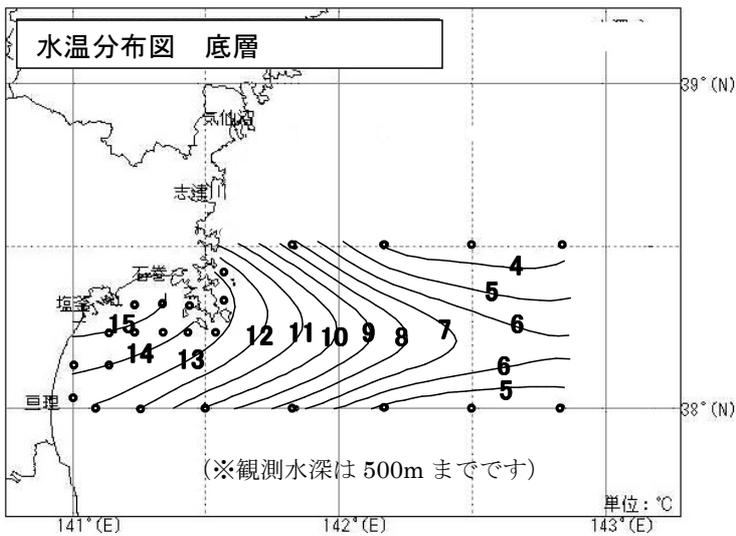
※歌津と田代島は自動観測装置による観測を中断しています
 ※平年差 岩井崎、江島 (30年)
 佐須浜 (10年)
 桂島 (平成24年2月から観測開始)

※定地海洋観測結果は、

「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kaiyou/suimokuji.html>」でも公開中です。

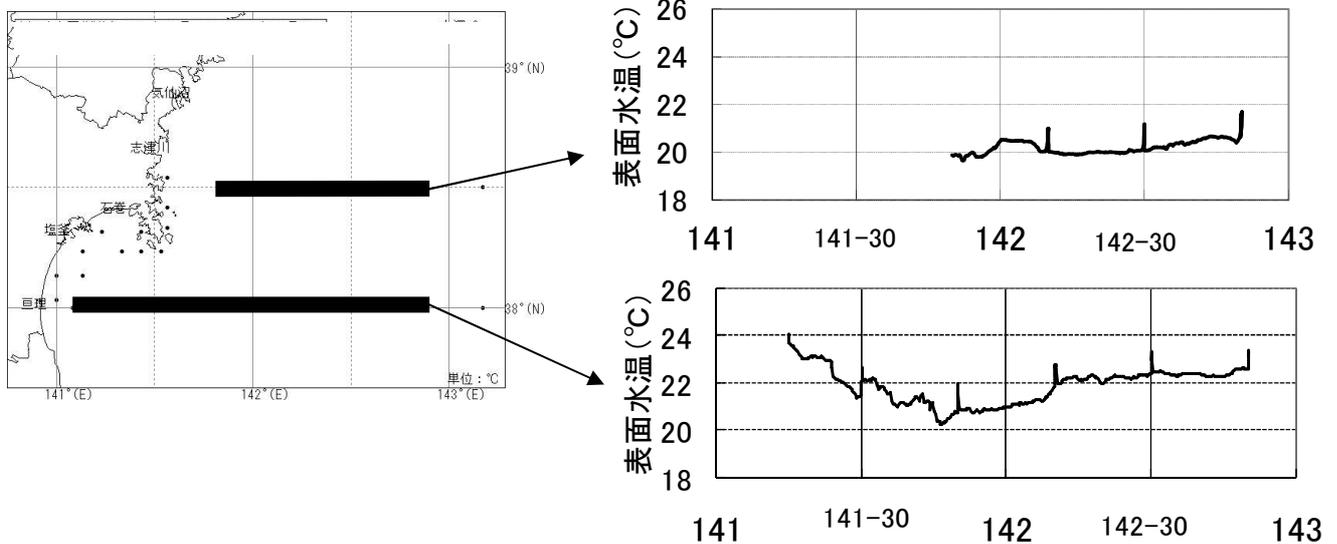
・底層水温図

・底層水温(2012年7月26日～8月1日)



2. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



3. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
8 月 3 日	底曳網調査
8 月 20 日 ~ 23 日	イカ類漁場一斉調査

翠 皓(東北大学から借用)	
8 月 3 日	ヒラメ稚魚調査
8 月 7 日 ~ 8 日	東北マリンサイエンス調査
8 月 10 日	仙台湾定期水質調査
8 月 20 日 ~ 22 日	東北マリンサイエンス調査
8 月 27 日 ~ 31 日	仙台湾全域底質調査

平成 24 年度 第 1 回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報 (2012 年 8～12 月)

平成 24 年 7 月 27 日付けで、「平成 24 年度第 1 回太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報— (2012 年 8～12 月)」が出されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、イワシ類・サバ類、マアジの漁況予測を行なったものです。宮城県海域について予測が出されたのはマイワシ・カタクチイワシ・マサバ・ゴマサバで、予報内容を以下に示します。

<<今後の見通し (2012年8～12月) >>

《●海況》

対象海域：鹿島灘～常磐南部海域

見通し：「平年並」～「高め」で推移する。

《●マイワシ》

対象海域：房総～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

(1) 来遊量：前年並か上回る。

(2) 漁期・漁場：期を通じて房総～三陸海域にまき網漁場が形成される。9 月～10 月に道東海域でもまき網漁場が形成される。仙台湾～三陸の定置網については漁獲が継続する。

(3) 魚体：：1 歳、2 歳魚を主体に 3 歳魚がわずかに混じる。1 歳魚は 16cm～20cm、2 歳魚は 18cm～21cm、3 歳魚は 21cm～23cm。

《●カタクチイワシ》

対象海域：房総～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

(1) 来遊量：前年を上回る

(2) 漁期・漁場：1 そうまきは 12 月以降で常磐～犬吠埼周辺。道東のまき網は 9 月～10 月。三陸の定置網、常磐の小あぐり・房総沿岸の 2 そうまきは全期間。

(3) 魚体：0 歳魚は 11cm まで、1 歳魚は 9 月～10 月で 12cm 前後、12 月で 12cm～14cm。常磐・房総では 0 歳魚は 8～12 月に 6～10cm 台、1 歳魚は 12 月で 12～13cm 台。

《●マサバおよびゴマサバ》

対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

(1) 来遊量：マサバ 0 歳魚は前年を上回る。1 歳魚は前年を下回る。2 歳魚は前年を下回る。3 歳魚は前年を上回る。4 歳以上は少ない。マサバとしては前年並～上回る。ゴマサバは前年並。さば類全体としては前年並～上回る。

(2) 漁期・漁場：：定置網は期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8 月～10 月は三陸海域、11 月は三陸～犬吠海域、12 月は常磐～犬吠海域に形成される。道東海域では 8 月～9 月に一時的に形成される。

(3) 魚体：マサバは 32cm～35cm 前後 (2 歳、3 歳魚) 主体に 27cm～30cm 前後 (1 歳魚) と 35cm 以上 (4 歳以上) も漁獲される。期後半に 25cm 以下の 0 歳魚も漁獲される。ゴマサバは 32cm～34cm 前後 (3 歳魚) 主体に 27cm～32cm 前後 (2 歳、1 歳魚) が漁獲される。